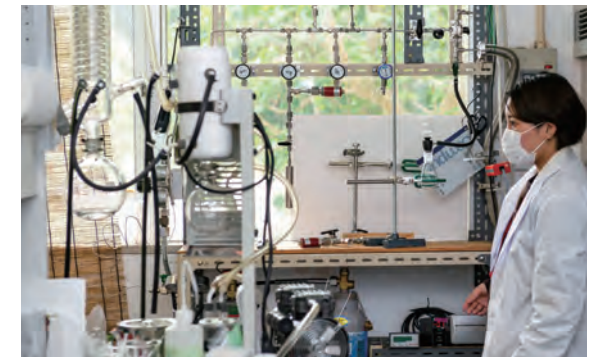


海洋自然科学科

Department of Chemistry, Biology and Marine Science

亜熱帯島嶼・海洋地域の特性を活かした教育により
人と自然の共生に寄与する人材を育む



化学系

物理化学、有機化学、無機化学、分析化学、海洋化学を学び、多様な物質の反応や構造、機能を分子科学的に学びます。また、物質の物性や構造、水素エネルギー、化学センサー、新規物質の創成に関する基礎研究、越境物質の大気化学など亜熱帯島嶼・海洋の地域特性を活かした研究を行います。



生物系

琉球列島の自然環境を活かし、多様な生命現象と基本原理の理解をもって、さまざまな分野で生物学の学識と技能を発揮する人材を育成します。またサンゴ礁・島嶼生態系の包括的な理解と保全をめざした研究を進め、生物多様性と生命現象の基本原理解明に向けた多角的・総合的研究を展開します。

Admission Policy - 求める人材像 -

化学系

化学系では琉球大学の求める学生像に従い、自然を化学の目を通して見ることに興味を持ち、本系が提供する教育カリキュラムで修得した知識や技術等を社会に還元し、学術研究の後継者、産業界をリードする技術者及び化学の教育を担う教師のみならず教育界のリーダー的存在となる人材を求めています。したがって、化学系では次のような資質を持った人を求めています。

- 物質や自然環境の成り立ちについて興味を持っている人
- 化学を学ぶための基礎知識を備えた人
- 修得した化学の知識や技術等を社会に役立てたい人

【一般入試】

上記の基本方針に基づき、基礎的な学力と思考力を備え、琉球大学で学ぶ強い意志を有し、本系で修得した知識や技術等を社会の役に立てたいという意欲のある人を求めています。

【推薦入試Ⅱ】

上記の基本方針に基づき、一般入試と同等の基礎学力を有することの他に、特に高等学校で化学クラブの活動をおこなう等、物質や自然を化学の目を通して見ることに意欲的な人を求めています。

生物系

生物系では、地域国際社会で生物学が果たすべき役割を視野に入れながら、琉球列島の豊かな自然環境が持つ特色を最大限に生かし、多様な生命現象とその根底にある基本原理の理解を目指した教育・研究を行っています。こうした理念のもと、生物系では次のような人を求めます。

一般入試では次の3つを備えた人を求めます。

- 多様な生命現象と生物を取り巻く自然環境に興味を持ち、深く学びたいという意欲のある人
- 自らの目標に向かって主体的に物事を考え、積極的に行動できる人
- 生物学を学ぶために必要な基礎知識を備えている人を求めています。

推薦入試Ⅱでは、これらに加えて、海洋の生物資源にも興味のある人を求めています。

4年間の学び

	1年次	2年次	3年次	4年次
化学系	●基礎ゼミⅠ・Ⅱ	●物理化学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ ●無機化学Ⅰ・Ⅱ ●分析化学Ⅰ・Ⅱ ●無機化学実験 ●分析化学実験Ⅰ・Ⅱ	●海洋無機化学 ●海洋有機化学 ●物理化学実験 ●有機化学実験Ⅰ・Ⅱ ●サンゴ礁の化学	●セミナーⅠ・Ⅱ ●卒業研究Ⅰ・Ⅱ
生物系	●基礎ゼミⅠ・Ⅱ ●熱帯生物科学概論 ●熱帯生物生産学概論	●植物形態解剖学 ●サンゴ礁生態学 ●細胞学 ●分子生理学 ●陸水生態学	●海洋資源生物学 ●生物学野外実習などの多様な講義・実習 ●生物学ゼミナールⅠ(3年次後期)	●生物学ゼミナールⅡ ●卒業研究Ⅰ・Ⅱ